



国際ロータリー第2780地区

# 小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2012-2013  
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】  
田中 作次  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
菅原 光志  
【第9グループガバナー補佐】  
鈴木 倂介



【会 長】小嶋 章司  
【副会長】中野 明  
【幹 事】久保田 知子  
【副幹事】大川 久弥  
【会場監督】清 康夫

## 奉仕を通じて平和を PEACE THROUGH SERVICE

## 今見つめ直そう不易なるものと流行 メーキャップ情報

### 本日の例会：納涼例会（第1762回）

会場：報徳会館  
日時：2012年8月7日 17:30～20:30  
司会：柳井 渉 副幹事

17:30	開会点鐘：小嶋 章司 会長 ローターソング斉唱 「それでこそロータリー」 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
17:50	閉会点鐘：小嶋 章司 会長
18:00 ～ 20:30	担当：親睦委員会 「親睦会」 パフォーマンス： ♪東京パイプバンド ♪Johnsons Motorcar

- ■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■ ■
- 2012年8月-
- 8日(水) 小田原北 報徳会館 納涼夜間例会 M.U.受付なし  
小田原城北RAC マロエ工 204 19:30  
「小嶋会長卓話」
  - 9日(木) 小田原中 報徳会館 12:30 (鈴木倂介AGの卓話)
  - 10日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30(G.公式訪問)  
足柄 定款による休会
  - 13日(月) 小田原 特別休会
  - 14日(火) 箱根 特別休会
  - 15日(水) 小田原北 特別休会
  - 16日(木) 小田原中 特別休会
  - 17日(金) 湯河原 特別休会  
足柄 おんりーゆー 12:30  
「R財団・米山奨学：地区セミナーに出席して」
  - 18日(土)～19日(日) 小田原城北RAC キャンプ 15:00～翌13:00  
場所：ウエルキャンプ西丹沢 会費：大人7,000円子供5,000円  
※15:00御殿場線・谷峨駅集合
  - 20日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「クラブ・フォーラム」
  - 21日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
「卓話：小澤修二様」
  - 22日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「木内病院医院長による卓話」
  - 23日(木) 小田原中 会員家族親睦旅行 M.U.受付なし
  - 24日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30(会員増強)  
足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話／担当：三浦敏幸副会長」
  - 27日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「米山奨学生・関東学院大学留学生・張 楠様」
  - 28日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 18:00 夜間例会  
「卓話：鈴木倂介AG」
  - 29日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「卓話：加藤正人様/地区会員増強・会員維持委員会委員(二宮RC)」
  - 30日(木) 小田原中 17:30 夜間例会  
「クラブ・フォーラム/クラブ研修について」
  - 31日(金) 湯河原 休会  
足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話／担当：会計監査」

### 【今後の例会・卓話スケジュール】

8月14日 例会休会

8月21日 通常例会(RC) 12:30

担当：プログラム委員会  
卓話：会員  
「私の10代」

8月28日 通常例会(RC) 12:30

担当：会員増強委員会  
卓話：小松雄成(タケシゲ)様  
(湯河原RC/1992～93/2010～11会長)  
地区会員増強・会員維持委員会委員



「会員増強について」

9月4日 通常例会(RC) 12:30

担当：プログラム委員会  
卓話：矢口 鑑様 第一高射特科大隊長二等陸佐  
「自衛隊の災害派遣と日本の防衛について」



# TOKYO PIPE BAND



## 東京パイプバンドとは？

TOKYO PIPE BAND 『TOKYO PIPE BAND』は、1974年にエリザベス女王来日を機に結成された、グレートハイランドバグパイプ（スコットランドのバグパイプ）による演奏を中心としたバグパイプバンドです。

### <活動と歴史>

英国大使館、セントアンドリュース協会、日本スコットランド協会、Japan Scottish Highland Games、St.Patrick Day Parade等のイベントを中心に演奏活動を行っており、チーフタンズ（アイルランド）やカルロスニユネス（スペイン）の来日の際には度々共演しています。

東京パイピングソサエティー&東京パイプバンド（東京風笛吹奏楽団）1975年エリザベス二世女王陛下の来日を期に、東京パイピングソサエティーは日本で初めてのバグパイプ愛好会として、1974年に発足しました。当時、スコットランド人・オーストラリア人・アメリカ人と数名の日本人（バグパイプなるものに、興味を持った人）にて演奏&練習活動をスタートし、このグループの存在を知った愛好家が一、また一人と集まってきました。私たち東京パイピングソサエティーは、バグパイプの音に“とりつかれた”人のクラブです。

女王陛下への演奏に向かうバグパイプは極めて音の大きい楽器で、練習するための場所探しはバグパイパー共通の悩みです。我々のグループは幸福にもパイオニア株式会社元会長の故松本望氏の深いご理解を賜り本社ビルの会議室を使わせていただいて、当時毎週月曜日の夜練習に集まり、それが発足当時から続くグループの基礎を築くことが出来ました。

1986年よりにはマイケル・グリーン（アメリカ人で現在CITY OF WASHINGTON PIPE BANDのパイプメジャー：96 WORLD PIPE BAND GRADE 2 CHAMPION）が、参加して指導に当たり、メンバーの技量は信じられないほど向上しました。

### <過去の実績>

1988,1989年 ジャカルタハイランドゲームズ（OPEN 5位）

1989,1990年 香港ハイランドゲームズ（連続優勝）

1994年 仏口リオン市インターカレッジフェスティバル（OPEN 7位）

1999年 New York St.Patrick Day Parade（Best Band賞）2001年

Scotland World Pipeband Championship（G4 - 9位）

これらの演奏活動を通して最も強く感じたことは、『バグパイプは一つの言語である』ということです。今やスコット



ランドのバグパイプは世界中に広がっています。どこへ行っても・言葉が通じなくても、バグパイパーであるということだけで国境の無い世界に“ぼつ”と飛び込めます。世界中にたくさんの友達ができました。国内での主な活動は、日本スコットランド協会および在日スコットランド協会—Saint Andrews協会主催のバーズ・サパー2月、St.Patrick Day Parade3月（INJ主催）、ハイランド・ゲームズ10月、セント・アンドリュース・ボール11月などがあります。バンド練習会は隔週で学校を使わせていただいたり、不定期ですが主催者宅（京王線明大前駅）にて初心者練習会を開催しています。伝統楽器だから、良い教師を捜して手ほどきをうけるのが最も近道だと思いますが、国内ではなかなか難しいことです。始めるなら、基礎だけはちゃんと学んでおいた方が良いでしょう。興味のある方は是非、ご一報ください。

ホームページ：<http://tokyo-pipeband.jp/>

※上記の記事は、ホームページからの転載です。

# Johnsons Motorcar



## Johnsons Motorcarとは？

マーティンジョンソン（OVERGROUND ACOUSTIC UNDERGROUND, TOY'SFACTORY）が2003年に作ったバンドである。何度かのメンバーチェンジを繰り返し、2007年にブライアンムラー（ギター・ボーカル）、マーティンジョンソン（ヴァイオリン・ボーカル）、リナマメ（ドラム・パーカッション）という今の3人編成のバンドになった。

### <パフォーマンスに優れた豪快高速アイリッシュバンドの誕生>

エネルギッシュなショーを展開し、ライブハウスやアイリッシュパブでのライブでは人々を踊りの渦に巻き込み、ストリートライブでは、大勢の人々がそのケルトな音色に足を止め集まるようになった。3ヶ月の路上でのアルバムの売り上げは3,000枚を突破した。そして2007年の11月、関西からのオファーも来てツアーを行った。始まったばかりの新生Johnsons Motorcar、その勢いは増すばかりであり、2008年からは更に幅を広げ、オーディエンスを増やし、ライブDVD、新しいアルバムを出し、もっと大きなショーを展開していこうと考えている。

### <Member>



©Martin Johnson

#### Martin Johnson - Fiddle, Vocals

ヴォーカル・ヴァイオリンを務めるフロリダ出身スコットランド系アメリカ人。両親ともミュージシャンという家庭に育ち、わずか3歳でヴァイオリンを弾き始める。中学生にしてフロリダのコンテストでグランプリを受賞。その後ギターを始め、その腕前を買われ19歳で単身来日。ギター・マンドリン奏者としても仕事をし、OVERGROUND ACOUSTIC UNDERGROUNDやAkeboshiでも活躍。その中でヴァイオリンでのアイリッシュミュージックを続け、ブライアンと出会い、Johnson's Motorcarを結束した。

#### Brian Murray - Guitor, Vocals

アイルランド・ダブリン出身でアイルランドの伝統音楽、文化を大切にしている。15歳からストリートでギターを掻き鳴らしていた。アイルランドではライブエンジニア、イベントプロモーター等を行っていた。2001年からはイギリスのスカパーバラにスタジオを設立。プロデューサーとしてバンドプロデュースやレコーディング、フェス・ライブの企画をした。2006年来日。マーティンと出会い、意気投合。活動を開始しパブやストリートでのライブを始めた。その後ストリートでリナマメに出会い三人のバンドに発展した。



©Brian Murray

#### Rina mame - Drums, Percussion



Rina mame

静岡出身で東京に来てからドラムを本格的に学び、様々なバンドを組む。感情を爆発させるパフォーマンスアートドラムなるものを追求し、ドラマー個人としても活躍。

Akeboshiライブサポート、舞台音楽、映画音楽等にも参加。感受性・アート性に優れ、パーカッション・詩・言葉・イラスト・絵本・デザイン・ボディペイント・アロマテラピー・レイキヒーリング等も行い、様々なアートとコラボレーションし、rinamameワールドを展開中。ストリートライブでブライアンとマーティンに出会い、アイリッシュミュージックに魅了され加入する。

ホームページ：<http://boru.lapsedhippy.com/>

※上記の記事は、ホームページからの転載です。